

## 2019 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 浜松学院中学校 ] 担当教諭名[ カトラ マイケル ] ( 1年A組 22名 )  
 相手国・地域[ パラグアイ ]  
 海外学校名 [ Escuela Japonesa del Amambay ] 担当教諭名[ 松岡 奈苗(JICA) ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	アートマイル国際交流(パラグアイ)	28
	社会	SDGs について知ろう・考えよう!	7
	道徳	異文化の人と共に生きる	2

### ■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	Work toward understanding each other
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本とパラグアイの文化を伝え合おう</li> <li>・心は一つ、平和を願って、人種差別をなくそう</li> </ul>



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
中学校生活初の本クラスにとって、少し大変なプロジェクトだったが、最終的に良い作品ができたと思う。限られた時間の中で校外へ出かけ、ブラジル人や日系人から直接講話をしていただき、ブラジルの食事を食べることもできたので、とても良い経験になったと思う。	一番の課題は校内での時間の使い方だと思う。他の行事もたくさん詰まっていて、アートマイルに集中する時間が足りなかったように感じる。それと、時差の関係でスカイプなど使えなかったことが残念である。フォーラムだけだと教師同士だけがコミュニケーションをとっているように感じた。*郵送の仕方は要注意。

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人・日系人との距離感を縮めることができ、そういった人のことを考えるようになった。</li> <li>・「外国に行ってみよう」と言う生徒が増え、英語の勉強の取り組み方がより真面目になった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒と同じく、浜松に在住するたくさんの南米人や日系人との距離が近くなったように感じる。相手のことを少しでも理解することによって、浜松市で暮らしやすくなったように感じた。</li> <li>・私も外国人なので、生徒たちの学ぶ過程に関わることで、日本の子供たちの考え方がよりわかるようになった。</li> </ul>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	7月	・自己紹介をフォーラムで行った。 日本側は動画を作成し、相手はパワーポイントで自己紹介を作成した。	好きなことや場所を紹介したいと言って、校舎内の様々な場所で動画を撮影した。相手のパワーポイントは、名前や趣味が似ていることに驚き、相手との距離を感じなくなった。	総合4
共有 テーマ学習	7月 ～ 12月	・校外学習で浜松国際交流協会とブラジル料理店／スーパーに出かけた。 ・社会の授業で SDGsについて勉強し、気になる SDGs をテーマにして漫画を作った。 ・道徳で外国人と共に生きることについて考えた。	直接外国人と日系人の方に講話をして頂いたことで、生徒は興味深く話を聞くことができた。聞いたことや感じたことをメモにした。SDGs学習も意欲的に行い、時間を掛けて丁寧に漫画を作り上げた。日本と南米の違いに気づき、良い環境に恵まれていることに気づいた。	総合10 社会7 道徳2
融合 メッセージ作成	11月	・クラス内で 4 つの生活班で別れ、それぞれのグループで絵のレイアウトと世界に伝えたいメッセージを考え、案を相手に送った。	4 人の班長をリーダーとして活動を行ったが、生徒だけでメッセージを考えることが困難であった。 相手が選んだレイアウトを考えた班は大喜びとなり、絵の作成を熱心に行った。	総合3
創造 壁画制作	12月 ～ 2月	・相手が先に描くことで、日本側はレイアウトだけ決めた。相手が細かいデザインを決めてくれた。 ・日本に届いてから描きたい物を話し合っ、4 テーマに分かれて描いた。	相手の絵のセンスに感動したので本校の生徒も火が付いた。より良い物を仕上げるため、積極的に放課後にも描きたいと言った声が多くあった。 22 人全員が描いたので、みんなにとって誇りに思える作品となった。	総合8
評価 振り返り 自己評価	2月	・アートマイルの活動を個人で振り返り、学んだことや感じたことをプリントにまとめ、その内いくつかの答えをピックアップし、フォーラムに共有した。	振り返りプリントを教室内に展示し、保護者会で1年間の活動がわかるように説明をした。	総合3

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	先生が手応えを感じた場面・理由
自文化を理解する力	4	外国人や日系人が日本で暮らすことについて考える機会となったから。
異文化を理解する力	5	授業・校外学習の中でパラグアイとブラジルについて勉強することや実際に体験することができたから。
情報活用能力 (収集・まとめ・発信)	4	浜松国際交流協会で講話を聞いて、細かいメモをとったところ。
コミュニケーション力 (双方向・共感・英語)	3	英語を使う機会がなかったし時差の関係でスカイプ等を使う機会がなかったが、壁画制作などで話し合うことができたから。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	4	壁画のデザインを考える時、グループ内でのアイデア交換がたくさんあったから。
主体的に考え行動する力	4	自己紹介・絵のデザインや描くことを意欲的に取り組むことができたから。
他者と協働する力 (学級内・海外の相手)	3	学級内はグループで協働する場面はあったが、相手とはなかったように感じるから。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	4	メッセージを考えることが生徒にとって難しかったように感じるが、壁画制作に想いを込めることができたから。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	4	振り返ることはできたが、自己評価を付けることができていない。壁画完成後、できについて話し合いができた。